

今年は北海道も気温が高く、暑い夏となりました。

その中で今年は東京オリンピックが開催されましたね。気候を配慮して札幌で男女マラソン、競歩競技が行われました。コロナの影響で密になるような観戦は控えるようにとのアナウンスがされていました。オリンピックに出会えるのは生涯1度の機会と思い、男子マラソンをひと目でも、と出かけました。

日曜日朝7時スタートでしたので6時半頃には札幌駅へ到着しました。スタート・ゴール地点や旧北海道庁あたりは特に観戦者も多く、密になりやすい状態。創生川沿い道路5kmを3周回るコースがあり、景観としては少し寂しかったのですが観客はまばらでしたので、ここで選手を待つことにしました。ただこの日も気温が高めでしたので選手達も給水所で氷を取り、帽子に入れる選手が多く見られました。1週目で選手達が来たときは大迫選手が先頭集団で走っていましたので観客も盛り上がっていました。

最終結果として、日本人選手はメダルに届きませんでしたが、北海道の人達にとってはオリンピックを直接見る事ができ、良い思い出となりました。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

盆明け以降は雨続きでしっくりしない日が続きましたが、久しぶりに天気が回復し気温も上がってきましたので、ウォーキングのついでに葛西臨海公園へ行ってきました。

葛西臨海公園は1周が約3キロなので、家からの往復と合わせてトータル12キロほど歩いたことになり、なかなかのカロリー消費でした。これからの季節はウォーキングも快適にできます。ランニングは筋肉痛めやすいので、しばらくはウォーキングを続けようかと思えます。

ちなみに、この公園は海水浴が出来るので、結構な人手でにぎわっています。ただ海がもっときれいであればとも思ってしまいましたが、夕日がきれいなので個人的にはプラマイゼロです。

また、週末向かいたいと思っています。

東日本物流センター 東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



コロナがまた一段と猛威を振るっている今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。くれぐれも罹ることがないよう、感染対策はしっかりとされてお気を付けください。

福岡でも緊急事態宣言が発令され、身動きできない生活が続いています。外食もたま～に昼食で出かける程度。お洒落なランチ・・・ではなく、注文すればすぐにカウンターに出てくるらーめん、うどんなど手軽なものばかりです。前置きがかなり長くなりましたが、今回はその麺類の一つの『ちゃんぽん』をご紹介しますと思います。

場所は福岡県太宰府市水城にある『水城らあ麺』さんです。豚骨らーめんはもちろんですが、このお店のちゃんぽんが爆盛りとのことのでいざフードファイトです。カウンターに席につき、注文すると取り皿が渡されます。ちゃんぽん食べるのに取り皿??、やってきたちゃんぽん(普通盛)を見るともう納得です！どんぶりいっぱいいっぱい注がれたスープに加え、炒められたもやし、キャベツがチョモランマのようにてんこ盛りです。さっそく実食開始です。スープは豚骨ベースの魚介系のお味、野菜もしっかりと炒められておりとても美味しいのですが、肝心なちゃんぽん麺には一向にたどり着きません(汗)。食べても食べても一向に減る気配がなく、ただひたすら野菜炒めを食べている感覚です。食べ続けること約10分、やっと盛られた野菜を食べきりましたが、現状のどんぶりを見てお店の方に「はい、お待ちどうさま」と言われてもおかしくない量が残っています(滝汗)。ひたすら口に運んで食べ続けることさらに10分。スープまでは飲みきれませんでしたが、何とか完食できました。

フードファイトに自信のある方は一度お試しになられてはどうでしょうか。配膳されたときの迫力は圧巻です。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は名古屋市千種区にある『ごめんなさい地蔵』を紹介いたします。

以前に名古屋市中村区の街中にある愚痴を聞いてもらえるという『愚痴聞き地蔵』というのを紹介させていただいたことがあります。今回の『ごめんなさい地蔵』も千種区の今池という繁華街近くの住宅街で、倉庫のような囲いの中にひっそりとあります。平成元年ごろに、近隣に住んでいる女性が協力者を募り、建立了たそうです。

このお地蔵さんは名前にあるように、誰にでもありそうな日々のちょっとした過ち、例えば生き物(蚊、ハエなど)を殺した、嘘をついた時、などに大きな声を出して言うことはできないけれど、「ごめんなさい」と手を合わせて謝ることで、心が少し軽くなるような気がするとのこと。(愚痴聞き地蔵に愚痴を聞いてもらうだけでは駄目ですね・・・)

またちょっとした願い事も聞いてもらえるようで、絵馬が置いてあり、こられた方々の願い事や謝り事が書いてあるようです。謝りつつ願い事をお願いしてみるのも良いかもしれませんね。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

コロナ禍の緊急事態宣言。昨年の今頃、1年後でも少しはインフルエンザの様に残ると想像していましたが、まさか緊急事態宣言が再発令されるとは思っていませんでした。

基本仕事以外は自宅待機となり、オリンピック、パラリンピックのTV観戦や好きな映画を見て過ごしていましたが、ふとポストを除くと私の住む尼崎市の市報が入っていました。今回は表紙に目立つ感じで救急隊の写真と共に『尼崎市のホントの救急』と『尼崎は全国で2番目』との文字が・・・そしてじっくり読むと、尼崎市は「昨年、救急車1台あたりの出動件数が全国で2番目に多い」との事でした。救急車の到着までの時間や、コロナで病院が決まらないなど、救急サービスも限りがある為、症状によって自力で行ける場合は遠慮して頂きたい旨と、逆にこんな状況(症状)なら迷わず呼んで下さいなどの情報が掲載されていました。

市町村別データなど中々お目にかからなかったのが大変勉強になり、今後とも感染予防し、救急車のお世話にならない様にしていきたいです。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

自分が住んでいる住宅団地は約400軒あり、買い物を
するときは、車又はオートバイで行かなければなりません。
そのために近所のお母さんたちは、この不便さをチャンスと
思い、色々なものを売ったりしています。例えば家庭用品、
食料など。

うちもスーパーへ行くより近所のお母さんから購入した
ほうが便利です。WhatsAppで注文して、1時間以内に玄関
まで届けてくれます。支払いは送金で可能です。価格は
スーパーの価格より少し高額ですが、買い物に行くより
面倒がなく、とても助かります。

特に土日の朝は、家の周りをジョギングしながら朝ごはん
を発注すると、まだ暖かい状態で家に届き、ジョギング後に
楽しく食べられます。レストランを経営している方がされて
いるため、家庭の味ではなくレストランで食べているような
味がします。

さらにクリーニングビジネスをしている方も。価格は1kg
あたり6000ルピア(45円)です。うちであれば自分、家内、
一番下の子3人1週間分の服は約50,000~60,000ルピア
(500円以下)でしてくれます。とても便利です。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～甘い香りを感じながら～

ジョギング好きの私が大好きな季節が間もなくやってきます。蘇州の夏は
温度、湿度ともかなり手ごわいのですが、その暑さが徐々にやわらぎ、10月が
近づいてくると甘い香りが風に運ばれてくるのを感じます。香りの正体は
キンモクセイです。日本でもポピュラーな植物ですが、その原産は中国
だそうです。中国語では桂花と呼ばれます。そして蘇州市の花がこの桂花
なのです。

汗だくで走る蒸し暑い夏が過ぎ、10月のさわやかな空気の中、桂花の
オレンジの花が放つ甘い香りを感じながらのジョギングは私の秋の楽しみ
の一つです。1959年に北京天安門広場の展望台に蘇州市から送られた350鉢の
桂花が飾られ、その後1982年に蘇州の花として指定されたのだそうです。蘇州
市内にある桂花公園にはその名のとおり数千本の桂花が植えられており、9月末
ごろから園内一帯は桂花の香りに包まれ市民の憩いの場所として賑わいを
見せます。

桂花はお酒や薬用にも使用されます。花冠の部分を白ワインに漬け込んだ
お酒は『桂花陳酒』として日本でも愛飲されています。またお茶に混ぜて花茶と
しても飲まれます。

蘇州の今年の夏の暑さは特に厳しく、大雨も続きました。風によって間もなく
運ばれてくる桂花の甘い香りを感じながら、蘇州の短い秋を楽しみたいと思
います。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

東京2020オリンピックも何とか無事に終わりました。

コロナ禍という異常事態での開催とあって、開催の是非をめぐる議論は
あったものの、日本人選手の活躍ぶりは数少ない明るいニュースに
なったのではないのでしょうか?!ここアメリカでは陸上の不振などで視聴率も
振るわなかったのですが、最終的に金メダル数と総メダル獲得数が中国を
上回り世界一、何とか面子を保った形です。

さて、先日地元のロサンゼルス・タイム誌に東京オリンピックを含めた
日本勢の活躍を題材にした『スポーツ大国日本の台頭』を詳しく伝える
記事が掲載されました。内容はグローバルな規模で日本人選手の活躍
ぶりを広い視野で報じ、スポーツ欄2ページ全面を使った特集記事です。

『Visualize and Shine』と言う見出しの記事は、大谷翔平など現在世界的
に有名な日本人スポーツ選手が小さい頃から、世界を舞台に活躍する
というビジョンを持ってそれぞれ取り組んで来たという共通の歩みがあり、

それが現在のGoldenEra『日本スポーツ界の黄金時代』を築き上げたという
語り口で様々なスポーツ分野でのトップレベル選手を取り上げています。

全面記事の大多数を占めるカラーイラストでは頂点に大阪なおみ、
続いて大谷、NBAの八村とサッカーの久保建英。最後はマスターズを
制し、グリーンジャケットを着ている松山英樹です。彼の日本語の
インタビューでは「メジャーリーグではダルビッシュや前田など多くの
プレーヤーがいる。ゴルフは自分だけなので、良い結果を出すことで
自分に続いてアメリカでプレーする選手が出てくるのを期待している」
と語ったと報じています。

確かに今はそれ以外でもボクシングや女子ゴルフなど、世界で活躍する
選手が増えてきていますね。スポーツファンの一人として今後さらに
期待しています。

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

道路脇を歩いたり立ったりするのはどれくらい安全
ですか?

シンガポールでは、常に運転とウォーキングに
適した場所とされています。交通規則がしっかり
守られ、道路上に制限速度、マーキングラインが表示
されています。歩行者は整理されていて、車椅子の
方でも簡単にアクセスできます。道路脇を歩行者が
安心して歩くことができる理由はたくさんあります。

しかし酔っぱらいや老人、バスの運転手による
無謀な運転もかなりたくさんあります。道路脇に
立ってバスを待ったり、道路を横断したりする際、車に
ぶつかるケースが多いです。リラックスしすぎて
いたり、快適すぎたりすると用心深くなり、間違いや
事故を起こしやすくなります。

誰かが常に注意を払うことが重要です。事故は
いつでもどこでも発生する可能性があります。
道路脇に立つときは少し距離をとったほうがより
安心かもしれませんね。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

地球温暖化により、オランダでも異常気象に直面することが多くなりました。たとえば、
最近、リンブルフ州で豪雨と洪水が発生し、これによりベルギー、ドイツでも甚大な損害と
犠牲者をだしました。

オランダ政府は、気候変動への対応を望んでいます。2050年までに『気候中立』に
なることを目指しており、これは欧州委員会の目標でもあります。2019年、欧州委員会は
気候変動対策『グリーンディール』を発表しました。

主なテーマは、エネルギー、資源、気候など様々です。これまでに、オランダでは235の
グリーンディールが成立しました。グリーンディールは、他に刺激を与え、次に先駆けて道を
開くもので、オランダ社会への幅広いフォローアップと影響を確実にするものです。

これを達成するために、政府は、窒素への取り組み、自然の回復と保護、温室効果
ガスの排出削減など様々な対策を講じています。目標は実現可能な方法で、2030年までに
温室効果ガス排出量を49%削減することです。持続可能なエネルギー生産のための
補助金が再び導入されます。企業や機関は、CO2削減技術に対する補助金を受け取る
こともできます。

地球温暖化は世界問題であり、よりクリーンな環境、より手頃なエネルギー、より
スマートな輸送、新しい仕事、そしてより良い生活を目指しています。それはすべての国が
同じ貢献をする場合にのみ実現可能です。そうでなければ、この素晴らしい目標を
達成するのは難しいでしょう。

KIO(オランダ)(Marvin de Laat)